

要 旨（事務局補助資料）

1．報告書の名称

バイオ・人の健康に関する標準物質の整備

次世代のニーズおよび中長期技術開発を目指した方針

2．報告書等の内容

報告書に記載

3．報告書等の対象者または機関

例：国民一般、行政機関（経済産業省、厚生労働省、農林水産省、環境省、文部科学省）、大学等の研究者（医学部、薬学部、農学部、水産学部、環境関係）、産業界（製薬、食品、臨床検査、分析機器関係）

学協会（日本化学会、日本薬学会、日本農芸化学会、日本分析化学会、計測自動制御学会、日本応用物理学会、日本機械学会、日本臨床化学会、日本微量元素学会、日本規格協会、日本適合性認定協会、日本計量機器連合会、日本計量振興協会、日本鉄鋼連盟、日本分析機器工業会、日本電気計測器工業会

4．記者への説明の意向

（ア）説明を要する

（イ）資料配付で可

本件問い合わせ先

標準研究連絡委員会委員長 藤村 貞夫

（連絡先）

帝京平成大学 情報学部 情報工学科

TEL：0436-74-5119

標準研究連絡委員会幹事 小野 晃

（連絡先）

(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門

TEL：029-861-4111